

さいたま市立東岩槻小学校 学校だより 6月号

【学校教育目標】
ともに伸びる子

かしこく ゆたかに たくましく

令和8年6月1日(月)

第3号 発行責任者 川添 倫義

在籍児童数147名

<http://higashiwatsuki-e.saitama-city.ed.jp>



すわっ子だより

ともに伸びる子 「かしこく」「ゆたかに」「たくましく」

校長 川添 倫義

アジサイの花が色づき始めました。色とりどりの花が満開になるのが楽しみです。

5月26日(火)、順延した運動発表会を行いました。平日となりましたが、多くの保護者の方々にご参観いただきありがとうございます。個人・団体種目で力いっぱい体を動かして競い合う様子や表現種目でテーマに合わせて全身でパフォーマンスする姿が観られました。今年も運動発表会へ向けての取り組みを通して学習指導要領にある「体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して、心と身体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目指す」ことができたと思います。

その会場となる運動場の除草ボランティアを、児童委員会(仲明委員会)の呼びかけで5月18日の週に3日間ほど行ってくれました。70数名の児童が参加してくれました。全児童の約半数になります。おかげで随分と整美され、より良いグラウンドコンディションで運動発表会を実施できました。児童が呼びかけたボランティアで行えたことは、まさに「児童主体の学校づくり」が行えていると感じます。「ボランティア」を検索すると「自発的な意思による行動」とありました。自分たちが学ぶ環境を自分たちで整美するという心がけは、自発的な学び、そして学びの質の深まりにもつながると感じます。

そういえば、昨年度も同じ時期に仲明委員会が企画した「草むしりボランティア活動」が行われました。その時に「君たちは草むしり検定合格だね。」と声をかけると、「いえ、まだまだ中級です。」という返事があった熱心に草取りに取り組んでいた子は、きっと「上級」に合格していることでしょう。